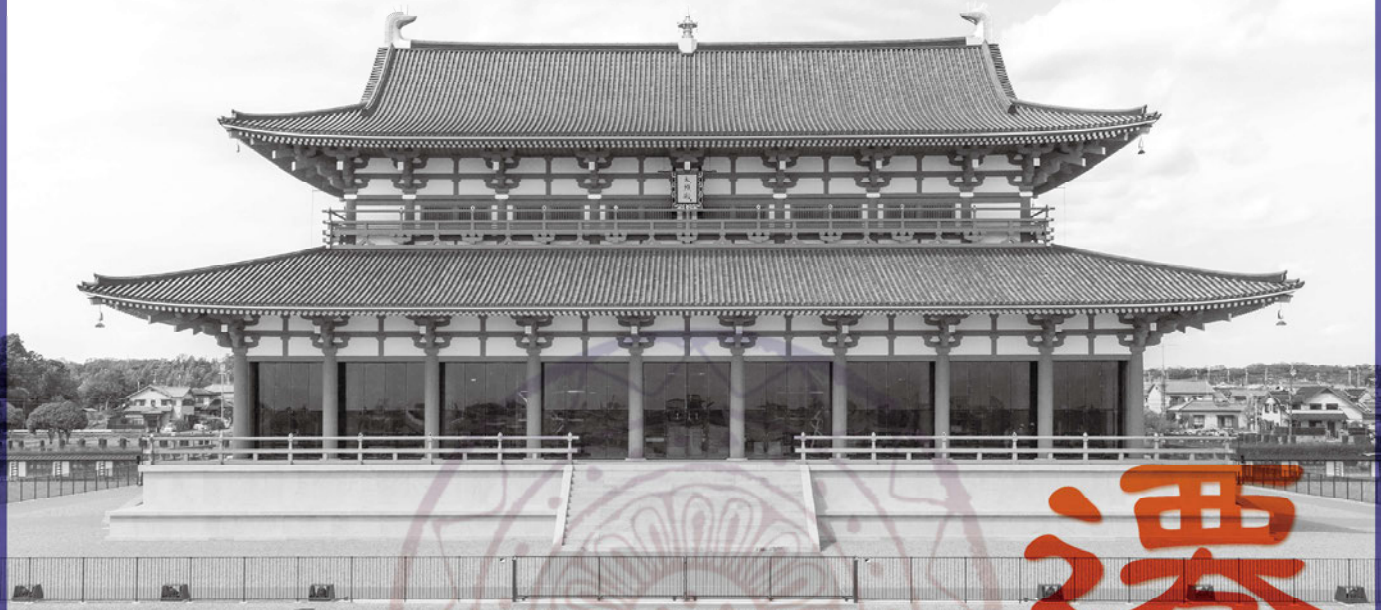
The Capital Relocation to Nara

平城遷都

令和８年度 秋期特別展
「飛鳥・藤原の宮都」世界遺産登録記念



「飛鳥・藤原の宮都」から平城へ

From "Ancient Capitals of Asuka and Fujiwara" to Heijo

平城宮跡歴史公園 平城宮いざない館 企画展示室
観覧無料 / 開館時間 9:00～17:00（入館 16:30 まで）

2026.9/19 SAT → 11/29 SUN
※11月９日（月）は休館

奈良文化財研究所
Nara National Research Institute for Cultural Properties
平城宮跡歴史公園
Nara Palace Site Historical Park

〈主催〉独立行政法人 国立文化財機構 奈良文化財研究所・平城宮跡管理センター
〈後援〉文化庁・国土交通省近畿地方整備局国営飛鳥歴史公園事務所・奈良県・奈良市・近畿日本鉄道株式会社・奈良交通株式会社

写真 上：平城宮第一次大極殿（復原）/ 下：藤原宮大極殿跡（1973年撮影）

和銅３年（710）、元明天皇は平城遷都を宣言します。ここから平城京を舞台とする奈良時代が始まります。新たな都・平城京では、中国の唐に代表される大陸由来の新たな知識や技術が積極的に取り入れられました。そのいっぽうで、それまでの都であった飛鳥・藤原の宮都で育まれた文化や伝統も基盤として受け継がれていました。平城宮・京の発掘調査では飛鳥・藤原地域で使われた瓦や土器も出土しており、両地域の深いつながりを物語っています。

今回の特別展では、平城宮・京から出土した飛鳥・藤原地域の宮殿・寺院と関連する考古資料を中心に、奈良時代の政治・文化の中心となる平城京における飛鳥・藤原の宮都との関わりについて取り上げます。

さらに本展示では、新たに世界遺産に登録された「飛鳥・藤原の宮都」と、1998 年に登録された「古都奈良の文化財」とのつながりや、それぞれが持つ独自の魅力についてもご紹介いたします。

藤原宮大極殿所用 軒丸瓦

平城宮第一次大極殿所用 軒丸瓦

平城宮大垣所用 藤原宮式軒瓦

関連イベント

事前申込制

◎ミニ講演 × ギャラリートーク

10/18（日）13：30 ～　会場：平城宮いざない館 多目的室

「藤原と平城の瓦の見方」今井晃樹（奈良文化財研究所 都城発掘調査部副部長）

◉申込方法は平城宮跡歴史公園HPで公開予定

※ いずれのイベントも参加費無料。
やむを得ず変更・中止の際は、公式 HP や X 等にてお知らせいたします。

申込不要

◎ 奈文研研究員による、ギャラリートーク

9/19（土）・30（水）10/9（金）・27（火）11/6（金）・21（土）

各日14：00 ～（30分程度）　会場：平城宮いざない館 企画展示室

平城遷都 —「飛鳥・藤原の宮都」から平城へ—

The Capital Relocation to Nara: From "Ancient Capitals of Asuka and Fujiwara" to Heijo

アクセス

◆近鉄大和西大寺駅南口から徒歩約20分　◆近鉄新大宮駅から徒歩約20分

◆奈良交通路線バスにて（※時刻・運賃は奈良交通バスなびwebをご確認ください。）

・近鉄大和西大寺駅南口から「朱雀門ひろば前」停留所まで約６分
・近鉄奈良駅から「朱雀門ひろば前」停留所まで約16分
・JR奈良駅西口から「朱雀門ひろば前」停留所まで約10分

◆県営ならめぐり平城宮跡前自動車駐車場 7：30 ～ 23：00
乗用車1時間200円（上限500円／日）

内容に関するお問い合わせ

独立行政法人 国立文化財機構 奈良文化財研究所
〒630-8577　奈良市二条町２－９－１　TEL：0742-30-6753

奈文研公式 X

奈良文化財研究所

開館情報に関するお問い合わせ

平城宮跡管理センター
〒630-8012　奈良市二条大路南３－５－１　TEL：0742-36-8780

平城宮跡歴史公園